



電子版機関紙 発行責任者 瀬下啓司
〒330-0063 さいたま市浦和区高砂4-1-5ふじビル2階
TEL&FAX:048-838-0640

県連サイト <https://www.rosansaitama.com/>

三役会議題

12月16日 参加者:瀬下、柴田、上野、岩岡

- ・1月17日の午前の遭難防止・安全教育委員会担当者会議と同日の午後の代表者意見交換会は、コロナの状況から、リアルで集まっての開催は中止と判断。
- ・遭難防止・安全教育委員会担当者会議については、上野さんの方で、埼玉県内の事故のようすと全国の事故(重大事故を中心に)のようすについて整理をして、メールで発信。
- ・代表者意見交換会については、3つの特別委員会の検討状況や、理事会と委員会での案をメールで発信し、ご意見ご質問をメールで受ける。
- ・理事会からは、1月中旬までに、各加盟団体に発信し、1月25日までに返信を各加盟団体からいただき、1月27日の理事会につなげていく。
- ・上記以外には、高山不動の登り途中の登山道の倒木の撤去(この部分に橋本さん特別参加)、12月27日の秩父の下草狩り、1月27日理事会のZoom開催に向けて(これは柴田さんから各理事に発信があります)、カレンダー残り29部についての発信など。

1月12日 参加者:瀬下、柴田、上野、岩岡

- ・全国のハイキング委員会主催の全国ハイキング交流集会(6月26~27日)の埼玉県連への主管の依頼は、「コロナの状況で開催自体が無理なのではないか」と返事をする。
- ・全国の評議会の参加者は瀬下さんと柴田さんを候補として1月27日理事会で確認する。
- ・全国への年間まとめは瀬下さんが作成する。
- ・理事会会場(浦和コミセン会議室)のキャンセルなどは事務局が問い合わせしてみる。
- ・1月27日開催の理事会はZoomでの開催とする。Zoom対応できない理事へはメールなどで伝える。
- ・埼玉県連内の一年間の事故について一覧表に整理し各加盟団体に配信する。
- ・理事会の議題として、おすすめ50、コロナや緊急事態宣言を受けての各加盟団体状況、3月28日予定の総会の開催など。

全国連盟

2/20(土)2/21(日) 全国連盟評議会

府中コンチネンタルホテル~瀬下は全国自然保護専門委員として出席。埼玉県連盟からの評議員1名は本日の理事会で決定。

全国連盟より、全国ハイキング集会の埼玉県連盟主管による開催と全国女性集会の埼玉県開催に向けての打診あり。三役会議で協議した結果、コロナ禍の状況をふまえてお断りした。

県連全体

- ・理事会レジメ作成と理事への配信
- ・全国連盟などからの情報提供の各加盟団体への配信など
- ・2021労山カレンダー、150部「完売」みなさん、ありがとうございました。
- ・各加盟団体の会員数把握の依頼と集約、全国連盟への報告
- ・「事故一報」の埼玉県連への報告依頼

財 政

連盟費は全団体完納。ご協力ありがとうございました。

次回(2月)理事会がオンライン開催となる場合は、別途、委員会会計、ブロック会計、理事交通費などの清算のため集まる必要がある。決算書・受領書・現金の授受に限定すれば三密を避けられるのではないかと。郵送+送金も検討したい。

事務局

- ・理事会レジメ作成と理事への配信
- ・全国連盟などからの情報提供の各加盟団体への配信など
- ・2021労山カレンダー、150部「完売」みなさん、ありがとうございました。
- ・各加盟団体の会員数把握の依頼と集約、全国連盟への報告
- ・「事故一報」の埼玉県連への報告依頼

組 織

コロナの緊急事態宣言の関係で、各加盟団体ともに、会山行や個人山行は中止や縮小傾向にある中で、埼玉県内の山での新人などを誘った取り組みなどの紹介があった。

ホームページ

高山不動尊登山道整備(倒木撤去)報告掲載

女 性

なし

ハイキング

<11月28日実施高山不動等県連ハイキング>

- ・10月24日にハイキング委員2名でコースの事前調査を行った。
- ・参加者はハイキングクラブ上里、埜歩歩、熊トシ、役員で合計17名だった。
- ・県内で、奥武蔵のハイキングのしにくい地域からだった。近くの会は既に歩いた人が多かったようだ。・天気に恵まれ、晩秋の奥武蔵のハイキングを楽しむことができた。
- ・熊トシの1名が転倒し、左膝を負傷した。自宅での治療で回復した。
- ・人数的には新型コロナ感染が治まらない状況で適度の人数だった。
- ・また、会員間の交流があまりできなかったのはやむを得なかった。

<高山不動登山道整備>

- ・12月10日に登山道を管理する飯能市産業環境部観光・エコツーリズム推進課観光政策担当から倒木撤去を認める返信あり。
- ・三役とも相談し、県連の活動として実施することし、地元の会に協力をお願いした。
- ・1月17日(日)に熊トシ2名、秩父アルペン2名、瀬下理事長の5名で実施した。
- ・現地での倒木撤去作業は、倒木の腐りが進んでいて1時間かからないで終了した。
- ・飯能市に作業の報告書を送った。翌日担当の方からお礼の電話がありました。
- ・県連のサイトにもデータを掲載していただいた。以下URL
<http://www.rosansaitama.com/kenren/2021.1.17takayama.pdf>

登山学校

今月運営委員会を開く予定で検討したのですが対面は中止にしてzoom利用のオンライン開催で行うことになりました。1/24予定 来年度開催に向けて前向きに検討しています。

自然保護

12/27(日)秩父高篠峠植樹地下草刈り
1/17(日)高山不動付近登山道倒木撤去作業

救助隊

なし

海外

特にありません。

遭難・安全

2020年の埼玉労山会員の山岳事故一覧を各会宛て配信した。

ブロック活動報告

	会議 日程		
西部		斎藤	12月、1月は休会とした。2月は委員交代もあり開催する。 場所:ウエスタ川越内の南公民館
南部		伊藤	コロナ禍のため活動なし
中部		羽竜	コロナ禍のため活動なし
北部		小暮	コロナ禍のため活動なし

加盟団体活動情報

Topics

○次回三役会議日程:2021年2月9日(火)場所:Zoomでの開催

○次回 理事会日程:2021年2月24日(水)場所:Zoomでの開催(司会:高橋、記録:小松)

議 題

○ 3つの特別委員会・さいたま山旅おすすめルート50

おすすめルート50の個人アンケートを補足する形で、会アンケートを実施中だが、コロナ禍の中、返信が来た山岳会はまだ少数。引き続き、会アンケートへの協力を呼びかけます。それでも、これまでの個人アンケートと会アンケートの内容から、ルート50の踏査・執筆の担当案、県境リレー登山の担当案、両神山主要ルート踏査に取り組むメンバー案などの骨格が固まりつつあります。☆おすすめルート50について 別紙参照

☆埼玉県境リレー登山について 別紙参照

☆「両神山・主要ルート調査」について、名乗りを挙げて下さったメンバー

熊トレ 木村、浅見、新井、高橋、橋本、黒沢、横尾／アルパインさいたま 上野、中村、三瓶、鍋倉／大宮労山 羽竜、加藤／こまくさ 梅澤／新座 山本／三郷 鹿喰、山中

引き続き、未提出の会に、アンケートについてのご協力をお願いしたり、理事会等で相談してしながら、担当者表を完成させていく。コロナの状況を見ながらだが、2021年3月までに担当を調整し、2022年秋までに踏査等を実施し、2023年3月総会時に冊子として出版したい。リレー登山は各加盟団体ごとの担当を埋めていきたい。

○ 3つの特別委員会・登山祭典

各加盟団体からご意見ご要望を聞く機会を設けていきたい。委員会の案を総会議案書に盛り込みたい。今後のコロナ次第だが、2022年秋開催を現時点では想定したい。

○ 3つの特別委員会・会員拡大

・各会の努力・工夫が基本にはなる

・募集ツールの検討:カード型パンフレット→単独行の登山者に配付して各会を紹介(QRコードからHPのリンクサイトへ飛ぶ仕組み→各会のHPへ)

・委員会の活動をスタートさせたい

○ コロナの関係での各加盟団体の状況 埴山の会 2月2日定期総会中止です。

登山クラブやまなみ 定例山行・定例会・会報は1~3月まで中止・休会・休刊。運営委員会のみ開催し4月以降の活動を検討する。個人山行は5名以下で計画する。

新座山の会 今年度(3月末)までの会山行は全て中止。4月以降は原則として9月までの会山行は中止予定。会山行が開始されてもバス移動、山小屋での宿泊は自粛。定例会は2月までは中止、メール配信のみ。3月の定例会は総会準備のため未定、総会開催も未定である。運営委員会は全てZOOMになっている。

北本山の会 例会は緊急事態宣言の発令を受け、1月より中止。会山行はハイキングを中心に実施していたが、こちらもしばらく見送ることとなっている。

浦和くまざさ山岳会 例会は引き続きライングループビデオで月一回実施。会山行は中止。個人山行はそれぞれの判断で実施。

熊谷トレッキング同人 非常事態宣言後は会山行を計画せず、個人山行のみにした。12月に開催予定であった総会を1月に予定していたが、再度延期し3月に実施する予定にした。個人山行で、山スキー、関東近辺の山などの山行をしている。年配の方はほとんどこの1年例会、山行にも参加していない状況。

アルパインクラブNP0さいたま 緊急事態宣言の発出で、人数の多くなる会主催の講習会、例会は中止。個人山行は、アイスクライミングと山スキーを中心に活発に活動している。

紫翠山岳会 1月10日奥日光庵滝スノーシューハイクを最後に当面会山行はすべて中止にしました。

三郷山の会 緊急事態宣言発出により1月の運営委員会、定例会、会山行は中止を決定。緊急事態宣言の期限が2月7日となっていることから、2月運営委員会(2月2週)、定例会(2/17)、会山行(2/21)については中止は決定していない。(緊急事態宣言の期間延長するかどうかによりにより判断)